



浜っ子

発行 カトリック浜寺教会
高石市羽衣 2-2-27
TEL 072-261-1563
FAX 072-261-1594

2025年2月号 (2025.1.26.発行)

春はもうすぐなのに、インフルエンザにおびえています。手洗い・うがいを忘れずに行いましょう。
感染対策へのご協力 いつもありがとうございます。

シノダリティについて

岸和田教会 福島 純

今、教会でよく「シノダリティ」という言葉が聞かれます。「共に話し合って、和解する」という意味だそうです。

この言葉を考えるとき、私は必ずあの有名な「放蕩息子」の例え話を思い出します。この例え話は、よく父の大きな慈愛の心を描くものとして取り上げられます。しかし、私はこのお話にはもう一つ重要なテーマが隠れているように思われます。それは、父と兄との関係性について描いていくことで、私の信仰の在り方そのものを考えさせられるように思えます。

放蕩の限りを尽くして帰ってきた弟を、父が飛びつきり温かく迎え、お祝いするのを見て、兄はすっかりへそを曲げてしまい、家にも入りません。「私は何年もお父さんに仕えています。言いつけに背いたことは、一度もありません。それなのに、子ヤギー一匹すらくれなかったではありませんか。ところが弟が放蕩し、食いつぶし返ってくると、子牛を屠っておやりになる。」これに父は答えます。「子よ、お前はいつも私と一緒にいる。私のものは全部お前のものだ。だが、お前の弟は死んでいたのに生き返り、いなくなっていたのに見つかったのだ。祝宴を開いて喜ぶのは当たり前ではないか。」話はここで終わっています。しかし私は、とてもこの父の言葉に兄は納得したとは思えません。父と兄との間には深い溝が感じられます。

この話が聖書に書かれていること、また登場人物のひとりが「父」となっていることから、私たちは最初から父に軍配を上げて読んでしまいます。しかし、これが一般の親子のちょっとした争いであつたなら、思わず「お父さん、それはちょっと不公平です。」と兄の肩を持ちそうです。ここで注目すべきは「言いつけに背いたことは一度もありません」という兄の言葉です。すなわち兄は、父に対して罪は犯していないということです。これは我々信徒に対しては非常に意味の深いことです。特に私は幼児洗礼を受けていますが、神はすべてを見通しておられ、自分の犯した罪、そして裁き、煉獄あるいは地獄、それらに対する恐れが、実は信仰の根拠となっているかもしれません。恐れとは人類に限らず、動物にとっては大切なもので、恐れがあるから危険を避けることができ、生き残り、次世代に命をつなぐことができるのではないのでしょうか。もちろん、神様を大切にすること(愛)、隣人を大切にすること(愛)など、教わってきたことはたくさんありますが、それさえも、おそれ故ではないと言い切れない自分を意識してしまいます。

我々にとって、罪がないことはいわば理想の姿とも言えます。しかし、罪がないにも拘らず、兄は父との間には溝というか、わだかまりがあるようです。これをどう考えたらよいのでしょうか。兄は何年も父に仕えてきたと言っていますが、喜んで仕えていたのでしょうか。むしろ兄の心に大きく締めつけていたのは、父への恐れであったと思われるかもしれません。恐れが大きく心を占めているため、自身の恵みや喜びに、気が付いていません。実は多くの人がこの例え話の中で見落としてしまう部分ですが、最初に父は弟だけに財産を分けたのではありません。実は二人に分けたのです。話の冒頭に書かれています。しかし、兄はそれに気づかないのです。「恐れ」の気持ちが勝ち、「友と宴会をするので、子ヤギー一匹ください」と言えなかったように思えます。父と子の関係がうまく交わらないというか、完全にすれ違っているのです。

では兄はどうすればよかったのでしょうか？非常に単純な話で、兄は弟が帰ってきたと知ったとき



「弟よ、どうしていた？大丈夫か？体は壊していないか？帰って来られて本当によかったね」と言って肩を抱いてあげればよかったのではないか。これがまさに「共に和解する」心のあり方と言えます。私は父との間に溝を感じることはありません。しかし、兄はそうそうできなかったのです。「恐れ」が多く心を占めていた結果かもしれません。善悪の知識の木から取って食べてしまった者の子孫として、裁きが先に来てしまった結果のように感じられます。

主なる神様、どうか「共に和解する」心をお与えください。

(ルビ付きの巻頭言をご希望の方は、別プリントがございます。)

<Youth きしわだ平和巡礼 ～広島～ 2024年9月14～15日>

11/17のミサ後、夏に開催された Youth きしわだ(岸和田地区の青年会)の広島巡礼についてリーダーのIさんから報告がありました。

9月14日、朝早く3台の車に分場して広島へ向かいました。当日は、お天気に恵まれ特に大きなトラブルもなく、無事にお昼頃に広島に到着しました。

平和公園では、いくつかの碑を見学し、それぞれに意味があることを理解しました。平和記念資料館では、最近のインバウンドの影響もあってか多くの外国人の姿もありました。ここを、多くの人たちが訪れるという事実にも、何かを感じてもらえたと思います。

夕方、カテドラルである幟町(のぼりちょう)教会へ向かい、世界平和記念聖堂を、ガイドさんの案内で見学させていただきました。個人的には、この聖堂が戦後間もない時期に、多くの国の多くの人々の協力により建てられたということが、「平和」というものを考えるうえでの大きなポイントだと思っています。

その後、小聖堂でのミサに参加させていただき、夕食を済ませ、銭湯へ。ということで、一日目が終了しました。



2日目は、朝食後に分かち合いを行いました。1日目の振り返りも含めて、参加者が感じたことを聞く時間です。それから、お借りした幼稚園の清掃を済ませ、再び平和公園へ。1日目に行けなかった箇所を見学して、慰霊碑の前でみんなで祈りを捧げ、呉に向かいます。

大和ミュージアムと、海上自衛隊資料館「てつのかじら館」を見学しました。かつての戦争の象徴の一つである戦艦大和、

そして、現在活動している潜水艦など。これらのものから、何を感じ取ってくれたのでしょうか？これで、プログラムは終了。

サービスエリアでお土産を購入し、大阪へかいます。

今回の参加者は14人、中学生が2人、青年リーダーが4人、浜寺教会からはリーダーが1人でした。もっとたくさんの中高生に参加してほしいという思いはありますが、今回、外国人の参加者もたくさんあり、とても有意義だったとも思っています。



今、世界が置かれている状況に、そして自分の周りで起きていることに、関心を持って生活していくことにつながっていけば良いと思いました。

まだまだ、一人ひとりが知らないこと気づいていないことがたくさんあります。そういうところと、そういう人々ともつながっている、無関係ではない、ということをも自分自身でも自覚していくための体験となりました。

最後になりましたが、今回参加してくれたメンバー、遠い広島まで運転してくれたメンバー、事前準備から事後までたくさん協力してくれたメンバー、広島熾町教会のみなさん、そして日頃から協力いただいている、岸和田地区各小教区のみなさまにお礼を申し上げます。

ありがとうございました。

神に感謝

<2024 御降誕ミサの様子>



ぜんざいのお味はいかがでしたか？

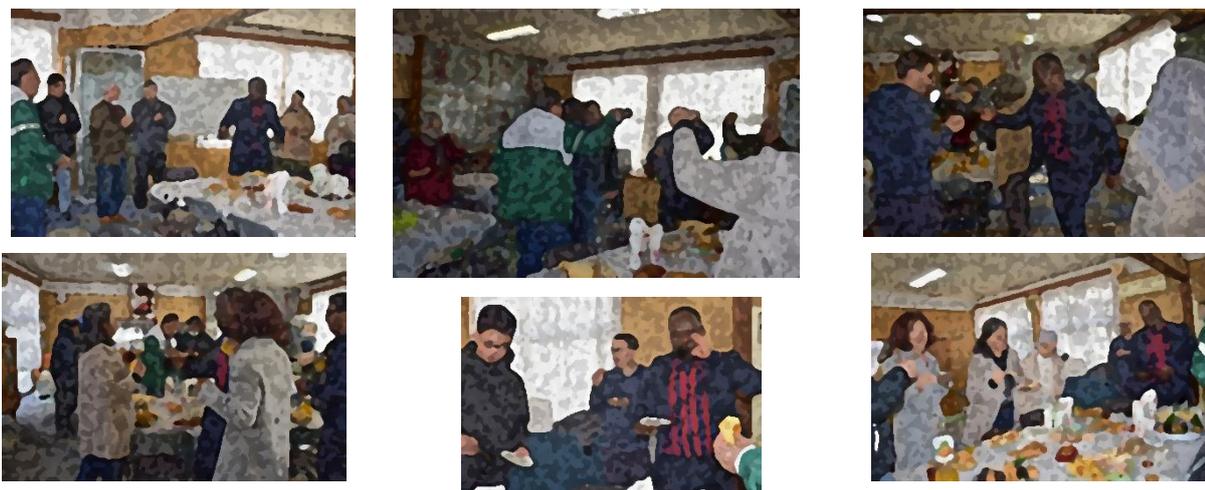
<祝成人、おめでとうございます 2025. 1. 12>

○津○代○さん ・ ○浜○海さん ・ ○勇○さん
ゲ○○ ファビアーナ ○○ さん ・ ○キ○マ プリシラ ○リ○ さん

5人の新成人の皆さん、これからの人生の中で、困難や迷いがあっても、神様の愛を信じ、希望を胸に歩んでください。たくさんのお恵みが注がれますように。浜寺の信徒一同応援しています！新年会を併せて開きました。巻き寿司・いなり寿司・パン・唐揚げなど 楽しいひと時でした。



ポルトガル語ミサは、泉南教会に協働で参加されたティアゴ司祭の司式でした。



2月主日ミサ担当一覧	浜 寺 9:30	和 泉 9:30	岸和田 9:30
2日 主の奉献	アンザネロ イルヴィン	9時 ジュアン (評議会)	村 田
9日 年間第5主日	ジュアン 11時ポ語 イッポリト	アンザネロ	村 田・イルヴィン (評議会)
16日 年間第6主日	村 田 (評議会)	ジュアン・イルヴィン 11時 英語 ジュアン	アンザネロ
23日 年間第7主日	アンザネロ	村田	ジュアン・イルヴィン 11時 英語 ジュアン

◇主日前晩のミサ … 和泉 19:30(今月は22日)

◇平日のミサ … 浜 寺 : 火曜日(毎週) …9:00
金曜日(毎月第1) …9:30

和泉 : 金曜日(毎月第1) …9:30
岸和田 : 木曜日(毎週) … 9:00

◇ポルトガル語ミサ … 毎月第2日曜日 …11:00(浜寺)

◇英語ミサ … (和泉) 毎月第3日曜日 …11:00
(岸和田) 毎月第4日曜日 …11:00

聖書の分かち合い

◇火曜日ミサ後(浜寺) … ジュアン司祭 (今月は11日のみ)

You Tubeにて、カトリック岸和田教会の主日のミサが、9時30分より配信されています。
「カトリック岸和田教会」で、検索ください。時間をおいても、ご覧になれます。
ご自宅で、霊的聖体拝領としてご参加・お祈りください。

2月の掃除割り当て/共同祈願 (ご協力ください)

	聖 堂	トイレ	信徒会館	共同祈願	お茶当番
2日				社会活動	
9日				庶 務	堺
16日	堺	高石	泉大津	青少年	高石
23日	高石	泉大津		宣 教	泉大津

2日はベトナムの旧正月のお祝い会です。(テト) 一緒にお祝いしてくださいね。

